

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組について（案）

平成30年 月 日

地震により大規模停電や断水、ライフラインの寸断など道民生活や経済活動に大きな支障が生じたが、電力需給は安定化し、被災地以外では暮らしや経済活動に支障がない状態となっている。

一方で震災により、道内の主要産業である農林水産業の生産基盤への被災や中小企業の生産活動への支障、北海道全域にわたり宿泊客のキャンセルが相次ぐなど、本道経済に極めて大きな影響が生じていることから、官民が一丸となってこの事態に対応しつつ、本道経済の確かな成長に繋げる取組を進める。

1 風評被害の払拭

旅行客の減少のほか、節電により各種イベントの中止や縮小を余儀なくされるケースも見られることから、災害の復旧状況や安全性などについての正確な情報を、道内外や海外に向けて積極的に発信し、風評被害の払拭を図る。

<例>

【民】

- ・ 各種団体や企業のホームページやメルマガ、SNS、テレビ・ラジオCMなどを通じた情報の発信、インフルエンサーなどの活用 等

【官】

- ・ インバウンドをはじめとした観光客が安心して快適に観光できる環境整備
- ・ 国内外の各種メディアを通じた情報発信・・・ 等

2 産業基盤の回復と経営再建

大規模な土砂災害や道内全域での停電により、農林水産業が受けた甚大な被害からの再生を図るため生産基盤の復旧を進めるとともに、事業活動に支障を来している中小企業者等への影響を緩和するため、必要な対策を講じる。

<例>

【民】

- ・ 各産業分野における災害の影響把握や指導団体による経営支援
- ・ 金融機関等の円滑な資金供給 等

【官】

- ・ 被災したライフラインの早期復旧や災害に備えた燃油供給体制など社会基盤の構築
- ・ 農林水産業における被災施設や家畜などの生産基盤の回復や事業者の経営支援
- ・ 中小企業への経営相談や低利融資の実施 等

3 北海道経済の成長軌道化

インバウンドをはじめとする観光客の増加や道民の道内観光需要の掘り起こし、国内外でのプロモーション実施による道産品の販売促進など、地震の影響を乗り越え本道経済をさらなる成長軌道へ乗せていくための取組を実施する。

<例>

【民】

- ・ 需要喚起に繋がる各種イベントなどの開催
- ・ 販売促進に向けた各種キャンペーンの実施 等

【官】

- ・ 本道観光や道産品について国内外へのプロモーションを実施
- ・ 観光需要の喚起に向けた取組 等